

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

キャンパスマップ

伊都キャンパス
について

土地・建物

案内図

■ 基幹教育院

基幹教育では「ものの見方、学び方、考え方を学ぶ」姿勢の涵養こそが学問探究の基本であるという観点に立ち、自ら問いを立て主体的な学びのできるアクティブ・ラーナーの育成に取り組んでいる。そのマネジメントを主導する教育院として、平成23年度に設置され、カリキュラム案やシラバス案の作成、全学出動体制の調整、教材・教科書の開発等を行っている。

■ [学部] 学科・学科目等

(令和5年4月1日現在)

学部	学科	学科目等
共創学部	共創学科	
文学部	人文学科	哲学, 歴史学, 文学, 人間科学
教育学部		心理, 教育
法学部		基礎法学, 公法・社会法学, 民刑事法学, 国際関係法学, 政治学
経済学部	経済・経営学科	経済・経営学
	経済工学科	経済工学
理学部	物理学科	物理学, 情報理学
	化学科	化学
	地球惑星科学科	地球惑星科学
	数学科	数学
医学部	生物学科	生物学
	医学科	医学
	生命科学科	生命科学
歯学部	保健学科	統合基礎看護学, 広域生涯看護学, 基礎放射線科学, 医用放射線科学, 生体情報学, 病態情報学
	歯学科	歯科医学総論, 口腔基礎常態学, 口腔基礎病態学, 口腔保健学, 臨床歯学
薬学部	創薬科学科	創薬科学
	臨床薬学科	臨床薬学
工学部	建築学科	建築学
	電気情報工学科	電気情報工学
	材料工学科	材料工学
	応用化学科	応用化学
	化学工学科	化学工学
	融合基礎工学科	融合基礎工学
	量子物理工学科	量子物理工学
	機械工学科	機械工学
	航空宇宙工学科	航空宇宙工学
	船舶海洋工学科	船舶海洋工学
芸術工学部	地球資源システム工学科	地球資源システム工学
	土木工学科	土木工学
農学部	(学科に属さない)	*エネルギー国際教育
	芸術工学科	環境設計, インダストリアルデザイン, 未来構想デザイン, メディアデザイン, 音響設計
	生物資源環境学科	生物資源生産科学, 応用生物科学, 地球森林科学, 動物生産科学, 国際

備考／*を冠するものは特定教育研究学科目。

■ [課程] 21世紀プログラム ※平成29年度受入を以って学生募集を停止

21世紀を担う人材として「専門性の高いゼネラリスト」を育成することを目標とし、平成13年度にスタートした教育プログラム。学生は、文系、理系にまたがる学部横断型のカリキュラムを個人指導のもと自ら設計していく。少人数を基本とする徹底した教養教育、国際的人材養成のための外国語教育、大学外の専門家による講義など幅広い学修を行う。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき、「学士(学術)」の学位を授与される。

■ [学府] 専攻・講座

(令和5年4月1日現在)

学府	専攻数	専攻	講座
人文科学府	3	人文基礎専攻	哲学・倫理学, 東洋思想, 芸術学, 広人文学
		歴史空間論専攻	日本史学, アジア史学, 広域文明史学, 地理学
		言語・文学専攻	日本・東洋文学, 西洋文学, 言語学
地球社会統合科学府	1	地球社会統合科学専攻	地球社会統合科学, ◇極域地圏環境, ◇生物インベントリ

(次頁へ続く)

学 府	専攻数	専 攻	講 座 (数理学専攻においては研究領域, 保健学専攻においては分野, 芸術工学専攻においてはコース・講座)	
人間環境学府	6	都市共生デザイン専攻	アーバンデザイン学, 都市災害管理学	
		人間共生システム専攻	共生社会学, 臨床心理学	
		行動システム専攻	心理学, 健康・スポーツ科学	
		教育システム専攻	教育社会計画学, 国際教育環境学, 国際社会開発学	
		空間システム専攻	建築計画学, 建築環境学, 建築構造学	
		実践臨床心理学専攻	実践臨床心理学	
法学府	1	法政理論専攻	法文化学, 法史学, 法動態学, 公法学, 社会法学, 民事法学, 刑事法学, ◇民刑事法学, 国際関係法理論, 国際経済ビジネス法, ◇国際関係法学, 政治学基礎, 政治動態分析	
法務学府 (法科大学院)	1	実務法学専攻	実務法学	
経済学府	3	経済工学専攻	経済システム解析, 政策分析, 数理情報	
		経済システム専攻	経済システム	
		産業マネジメント専攻	産業マネジメント	
理学府	3	物理学専攻	粒子宇宙論, 粒子物理学, 物性基礎論, 量子物性, 複雑物性	
		化学専攻	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 先導物質化学	
		地球惑星科学専攻	固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 流体圏・宇宙圏科学, 地球惑星博物学	
数理学府	1	数理学専攻	数理学	
システム生命科学府	1	システム生命科学専攻	生命情報科学, 生命工学, 生命医科学, 生物学	
医学系学府	4	医学専攻	構造解析学, 医学生物物理学, 構造機能医学, 神経病態科学, 免疫遺伝学, 小児医学, 生殖常態病態学, 病理学, 微生物免疫学, プロテオミクス, 感染制御学, 免疫制御学, 内科学, 外科学, 心臓血管病態制御学, 分子細胞情報学, 呼吸器内科学, 分子腫瘍学, ゲノム病態学, 免疫病態学, 老化制御学, 生理科学, 生化学, 薬理学, 脳機能制御学, 分子医科学, 器官発生再生学, ゲノム腫瘍学, 免疫ゲノム生物学, 実験動物学, 社会医学, 医療情報システム学, 医学教育学, 応用幹細胞医科学, 粘膜防御学, 分子神経免疫学, 細胞不均一性学, アレルギー制御学, 腫瘍防御学	
		医科学専攻	医科学	
		保健学専攻	看護学, 医用量子線科学, 検査技術科学	
		医療経営・管理学専攻	医療経営・管理学	
歯学府	2	歯学専攻	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎顔面病態学, 総合歯科学, ◇口腔保健開発学	
		口腔科学専攻		
薬学府	2	創薬科学専攻	生体分子情報学, 医薬化学, ◇化学療法分子制御学, ◇創薬産学官連携	
		臨床薬学専攻	臨床薬学, 生命薬学, 臨床薬物治療学, ◇薬物送達システム学, ＊漢方医薬学	
工学府	11	材料工学専攻	冶金物理化学, 構造用金属科学, 機能材料科学, ◇先端ナノ材料工学	
		応用化学専攻	分子生命工学, 機能物質化学, ◇先端ナノ材料工学	
		化学工学専攻	分子・生物システム工学, 生産システム工学	
		機械工学専攻	材料・設計システム, 流体工学, 熱工学, 機械力学, 制御システム, 加工プロセス, 生体工学	
		水素エネルギーシステム専攻	水素貯蔵システム, 水素利用システム, 水素材料・設計学, 水素熱流体工学	
		航空宇宙工学専攻	航空宇宙熱・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, ◇航空技術連携	
		量子物理工学専攻	原子核・量子線工学, 核エネルギーシステム学, エネルギー物質科学, 応用物理学	
		船舶海洋工学専攻	船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学, 海洋システム設計学	
		地球資源システム工学専攻	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学	
		共同資源工学専攻	国際戦略資源工学(九州大学), 国際資源環境工学(北海道大学)	
		土木工学専攻	構造および地震工学, 建設設計材料工学, 地盤学, 都市システム学, 水・資源循環システム学, 水圏持続学	
(専攻に属さない)	*エネルギー国際教育, ◇理研連携			
芸術工学府	1	芸術工学専攻	ストラテジックデザインコース	ストラテジックデザイン
			環境設計コース	環境設計
			人間生活デザインコース	人間生活デザイン
			未来共生デザインコース	未来共生デザイン
			メディアデザインコース	メディアデザイン
			音響設計コース	音響設計

(次頁へ続く)

歴代総長/
運営組織

役員等/
経営協議会委員

教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

キャンパスマップ

伊都キャンパス
について

土地・建物

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

キャンパスマップ

伊都キャンパス
について

土地・建物

案内図

学 府	専攻数	専 攻	講 座(ユーザー感性学専攻及びライブラリーサイエンス専攻においてはコース、オートモーティブサイエンス専攻においては分野)
システム情報 科学府	2	情報理工学専攻	数理情報, 知能科学, 計算科学, 先端情報システム工学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス
		電気電子工学専攻	電子デバイス工学, 集積電子システム, 計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学
総合理工学府	1	総合理工学専攻	材料理工学(電子・化学機能, バルク機能, 表面・界面・材料デバイス) 化学・物質理工学(分子物性科学, 有機合成化学, 分子材料・プロセス工学) デバイス理工学(デバイスシステム) プラズマ・量子理工学(応用プラズマ・量子, 核融合プラズマ, 基礎プラズマ, プラズマ理論・シミュレーション) 機械・システム理工学(エネルギー環境学, 社会空間環境学, 再生可能エネルギー工学) 地球環境理工学(流体環境学, 大気環境学, 海洋環境学)
生物資源環境 科学府	4	資源生物科学専攻	農業生物科学, 動物・海洋生物科学
		環境農学専攻	生産環境科学, 森林環境科学, サステナブル資源科学
		農業資源経済学専攻	農業資源経済学
		生命機能科学専攻 (専攻に属さない)	生物機能分子化学, システム生物工学, 食料化学工学 国際
統合新領域学府	3	ユーザー感性スタディーズ専攻	ユーザー感性スタディーズ
		オートモーティブサイエンス専攻	先端材料科学, ダイナミクス, 情報制御学, 人間科学, 社会科学, *オートモーティブ・カーボンニュートラル・エネルギー学
		ライブラリーサイエンス専攻	ライブラリーサイエンス
マス・フォア・イノ ベーション連係 学府			

備考／1. ◇印を冠するものは連携講座。

2. ☆印を冠するものは客員講座。

3. *印を冠するものは特定教育研究講座。

4. 各学府は、博士課程とする。ただし、医学系学府医科学専攻及び工学府共同資源工学専攻は修士課程、芸術学府芸術工学専攻デザイン人間科学国際コースは博士後期課程のみ、人間環境学府実践臨床心理学専攻、法務学府実務法学専攻、経済学府産業マネジメント専攻及び医学系学府医療経営・管理学専攻は専門職学位課程。

5. 工学府共同資源工学専攻は、九州大学大学院工学府と北海道大学大学院工学院が共同して構成する大学院共同教育課程。

■ [研究院] 部門・講座

(令和5年4月1日現在)

研 究 院	部門数	部 門	講 座
人文科学研究院	3	哲学部門	哲学, 倫理学, インド哲学史, 中国哲学史, 芸術学, 広人文学
		歴史学部門	日本史学, 東洋史学, 朝鮮史学, 考古学, 西洋史学, イスラム文明史学, 地理学
		文学部門	国語学・国文学, 中国文学, 英語学・英文学, 独文学, 仏文学, 言語学
比較社会文化 研究院	3	環境変動部門	地球変動, 生物多様性, 基層構造, ◇生物インベントリー, ◇極域地図環境
		社会情報部門	歴史資料情報, 社会変動, 国際社会情報
		文化空間部門	文化動態, 文化表象
人間環境学 研究院	3	人間科学部門	共生社会学, 心理学, 臨床心理学, 健康・スポーツ科学
		教育学部門	教育社会計画学, 国際教育環境学
		都市・建築学部門	構造防災系, 計画環境系
法学研究院	6	基礎法学部門	法文化学, 法史学, 法動態学
		公法・社会法学部門	公法学, 社会法学
		民刑事法学部門	民事法学, 刑事法学, ◇民刑事法学
		国際関係法学部門	国際関係法理論, 国際経済ビジネス法, ◇国際関係法学
		政治学部門	政治学基礎, 政治動態分析
		実務法学部門	実務法学
経済学研究院	4	経済工学部門	経済システム解析, 政策分析, 数理情報
		産業・企業システム部門	産業システム, 経営システム, 会計システム
		国際経済経営部門	国際経済分析, 国際企業分析, ◇アジア経済調査
		産業マネジメント部門	産業マネジメント

(次頁へ続く)

研究院	部門数	部門	講座 (数理学研究院においては研究領域, 保健学部においては分野)
言語文化研究院	2	言語環境学部門	言語教育学, 言語情報学
		国際文化共生学部門	国際共生学, 国際文化学
理学研究院	4	物理学部門	基礎粒子系物理学, 物性物理学
		化学部門	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 複合領域化学
		地球惑星科学部門	流体圏・宇宙圏科学, 固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 地震学・火山学
		生物科学部門	動態生物学, 情報生物学, 統合生物学, 海洋生物学
数理学研究院	2	代数幾何部門	代数学, 幾何学およびその関連分野
		解析部門	解析学, 応用数学およびその関連分野
医学研究院	7	基礎医学部門	生体制御学, 生体情報科学, 病態制御学, 社会環境医学, 医療経営・管理学
		先端医療医学部門	先端医療医学
		臨床医学部門	内科学, 外科学, 生殖発達医学
		分子生命科学系部門	細胞工学, 性差生物学
		医学教育学部門	医学教育学
		応用幹細胞医科学部門	応用幹細胞医科学
歯学研究院	1	歯学部門	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎顔面病態学, 総合歯科学, ◇口腔保健開発学
		創薬科学部門	生体分子情報学, 医薬化学, ◇化学療法分子制御学, ◇創薬産学官連携
薬学研究院	2	臨床薬学部門	臨床薬学, 生命薬学, ◇薬物送達システム学, ☆漢方医薬学
		化学工学部門	分子・生物システム工学, 生産システム工学
工学研究院	10	応用化学部門	分子生命工学, 機能物質化学, ◇先端ナノ材料工学
		材料工学部門	冶金物理化学, 構造用金属科学, 機能材料科学, ◇先端ナノ材料工学
		社会基盤部門	構造および地震工学, 建設設計材料工学, 地盤学
		環境社会部門	都市システム学, 水圏持続学, 水・資源循環システム学
		海洋システム工学部門	船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学, 海洋システム設計学
		地球資源システム工学部門	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学, *国際連携資源フロンティア教育
		エネルギー量子工学部門	原子核・量子線工学, 核エネルギーシステム学, エネルギー物質科学, 応用物理学
		機械工学部門	材料力学, 流体工学, 熱工学, 燃焼科学, 力学システム, 制御システム, 加工プロセス, 設計工学, 生体工学, 水素利用工学
		航空宇宙工学部門	航空宇宙熱・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, ◇航空技術連携
		(部門に属さない)	◇理研連携
芸術工学研究院	6	ストラテジックデザイン部門	
		環境設計部門	
		人間生活デザイン部門	
		未来共生デザイン部門	
		メディアデザイン部門	
システム情報科学研究院	5	情報学部門	数理情報, 知能科学
		情報知能工学部門	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, データサイエンス実践特別
		情報エレクトロニクス部門	電子デバイス工学, 集積電子システム
		電気システム工学部門	計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学
		I&Eビジョナリー特別部門	(講座をおかない)
総合理工学研究院	6	物質科学部門	固体材料物性工学, 物性科学, 機能材料設計学, ◇機能物性評価学, ◇新素材開発工学
		エネルギー科学部門	電気理工学, エネルギーシステム学, ◇先端エネルギーシステム学
		環境理工学部門	流動熱工学, 熱環境工学, 流体環境科学
		IFC部門	Materials Engineering Sciences, Energy Engineering Sciences, Environmental Engineering Sciences
		材料デバイス先端解析部門	ナノ材料創製・解析科学
		革新的高機能構造鉄鋼材料共同研究部門	(講座をおかない)
農学研究院	4	資源生物科学部門	農業生物科学, 動物・海洋生物科学
		環境農学部門	生産環境科学, 森林環境科学, サステナブル資源科学
		農業資源経済学部門	農業資源経済学
		生命機能科学部門	生物機能分子化学, システム生物学, 食料化学工学

備考 / 1. ◇印を冠するものは連携講座。
 2. ☆印を冠するものは客員講座。
 3. *印を冠するものは特定教育研究講座。

- 歴代総長 / 運営組織
- 役員等 / 経営協議会委員
- 教育研究評議会評議員
- 沿革
- 学府・研究院制度について
- 大学の組織
- 教育研究組織
- 学生定員及び在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・大学院修了後の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- キャンパスマップ
- 伊都キャンパスについて
- 土地・建物
- 案内図